

情報・プラットフォーム



【特集】

高知県地場産業大賞
応募企業・団体
紹介



【開催速報】

第10回ものづくり
総合技術展

あなたの アイデアやものに 財産的価値が あるかも!?



- 知的財産の初歩からご説明
- 弁理士や弁護士などの専門家から無料でアドバイス
- あなたの会社にもお伺いして支援も可能

海外展開・契約・秘密管理などでも知的財産は重要です!

秘密
厳守

相談
無料



★派遣専門家による支援

必要に応じて、デザイン専門家、ブランド専門家、知財専門家、中小企業診断士等の専門家を現地に無料で派遣しています。

◎配置専門家相談予定(相談時間 13:00-17:00)※変更になる場合がございますのでご了承ください。

12月予定日	専門家
2021年12月 1日(水)	中橋弁護士
2021年12月 3日(金)	城田弁理士
2021年12月 7日(火)	中越弁理士
2021年12月17日(金)	栗本弁理士
2021年12月21日(火)	下方弁理士
2021年12月24日(金)	栗本弁理士

1月予定日	専門家
2022年1月 4日(火)	中越弁理士
2022年1月12日(水)	武田弁護士
2022年1月14日(金)	栗本弁理士
2022年1月18日(火)	下方弁理士
2022年1月21日(金)	中越弁理士
2022年1月28日(金)	城田弁理士

お気軽に
お電話を!

お問い合わせ先

INPIT 高知県知財総合支援窓口

窓口開設時間/9:00~17:00

(土日・祝日・年末年始を除く)

TEL & FAX **088-854-8876**

E-mail: info@jiii-kochi.jp

★詳しくは HP をご覧ください。

窓口支援担当者: 柏井富雄/畠山佳子
相談対応者: 久保純 / 福井千賀

【運営機関】

一般社団法人 高知県発明協会

〒781-5101 高知市布師田3992-3 高知県工業技術センター内

高知知財窓口



(独)工業所有権情報・研修館事業

高知家のものづくりを全力で応援します！

公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

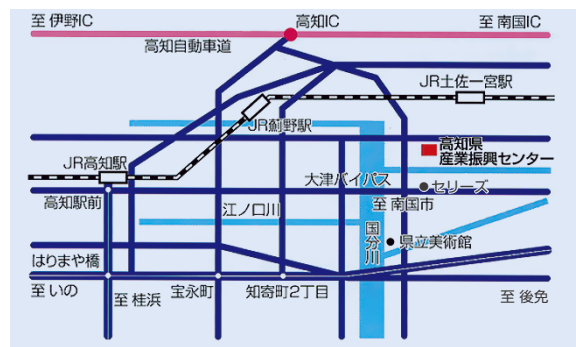
高知県働き方改革推進支援センター(1F)

☎ 0120-899-869 (高知・幡多共通)

(幡多出張所：四万十市中村小姓町46)

よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175



■総務企画部

- センターの管理運営
- 高知ちばさんセンターの貸出（外部委託）

■経営支援部

- 中小企業の経営課題に対する窓口相談
- 基金を活用した助成
- 起業・創業への支援
- 中小企業者等の研究開発の支援
- 企業のIT相談窓口
- 賛助会員事業
- 情報誌の発行

■よろず支援拠点（5F）

- 中小企業、小規模事業者等のワンストップ総合支援

■働き方改革推進支援センター（1F）

- 来所、電話等による働き方改革に関する個別相談やセミナーの開催

〈ものづくり地産地消・外商センター〉

■デジタル化推進部

- 中小企業のデジタル化に関する相談窓口
- デジタル化に向けた伴走支援

■地産地消・外商推進部

- 事業戦略の策定・実行支援
- 事業化プランの作成・実行支援
- ものづくり総合技術展の開催
- 「ものづくり」に関する総合相談窓口
- 「ものづくりの地産地消」の推進
- 高知県地場産大賞による顕彰
- ものづくり企業の外商支援（見本市等含む）
- 技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- 防災関連産業の支援
- 県外・海外への販路開拓支援

■東京営業本部

- 首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センバ
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

FAX : 06-6244-7933



名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8
栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904

目次

16	15	14	13	12	11	10	9	7	5	1
INFORMATION	高知県立紙産業技術センターNews	高知県工業技術センターだより	パソコンを快適に使う	高知県よろず支援拠点通信	羽ばたく！高知のものづくり	こちら高知県働き方改革推進支援センターです	新・おいしき会員さん	もうご存じですか??〈デジタル化相談窓口〉	ものづくり総合技術展速報	【特集】第36回地場産業大賞応募企業・団体紹介

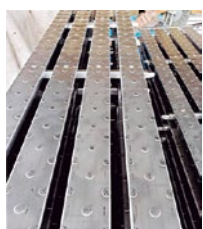
令和3年度第36回高知県地場産業大賞 に応募いただいている 企業・団体をご紹介します！

令和3年8月16日～9月30日まで公募を行った第36回高知県地場産業大賞。一般部門に県内各地から地場産品、活動あわせて49件ものご応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

高知県地場産業大賞は、昭和59年に開催された「くろしお博覧会」余剰金を基に基金を造成し、その運用益を基に昭和61年から毎年、優秀な県内企業の製品や地場産業振興に貢献した活動を表彰しています。

今月号では、一般部門にご応募いただいた企業・団体の皆様の地場産品、活動を一挙にご紹介させていただきます。(順不同)※掲載内容は、令和3年11月末時点のものです。

地場産品 豚舎用ステンレスすのこ「きれい」 株式会社ユーチカ 奈半利町



軽量ながらも強度抜群のステンレス製素材を活用した業界初の養豚排せつ処理用「すのこ」。業界標準素材であるコンクリートと比較し、軽量、洗浄性の高さ、除菌効果による疾病防止などの特徴を有しています。

地場産品 西野式薪焚きピザオーブン 西野工作所 南国市



超低価格かつ高火力で大きさもコンパクトなピザ窯です。一般家庭でピザを楽しみたい方やアウトドア・レジャーを趣味とする層に最適な商品です。

一般部門の審査スケジュール

12月下旬
最終審査
結果発表

令和4年
2月15日
表彰式

地場産品 印刷、貼り付け可能な日本酒向け 四方耳付き和紙のラベル 内外典具帖紙株式会社 いの町



格の配合割合が高く、繊維が長いため、水滴が付いても溶解しにくいなど、酒造メーカーが抱えるラベルの溶解や色移りの発生問題に対応できる商品です。

地場産品 ブッチャーナイフ 黒鳥鍛造工場 四万十町



土佐打ち刃物伝統の黒打ち仕上げ。刃に厚み重みがあり、鉋や出刃包丁のように木を割ったり切ったり肉魚野菜も切れます。

地場産品 木質チップを燃料とする 食品廃液の減容・乾燥装置 株式会社栄光工業 南国市



農林産物の1次加工品の残渣廃材を蒸発乾燥させ、廃棄物処理量およびコストを低減する装置です。

地場産品 マスクきれいシート 株式会社モリサ 土佐市



布や不織布製マスクの内側にいられて化粧つりや肌荒れなどを防ぐ用途で使うインナーシート。地元土佐市の美容用シートマスクに実績のある天然セルロース由来の不織布を採用し、高知県産にこだわった商品です。

地場産品 高知県産オリジナル商品 「ステンレス輪金付八角柄」 黒鳥鍛造工場 四万十町



高級感があり、丈夫で長持ちする柄です。メンテナンス時、輪金は半永久的に利用していたくことができます。

地場産品 接点無線機 WCTシリーズ (受信機、送信機、中継機) 株式会社オサシ・テクノス 高知市



土石流や地すべり危険区域で挙動変位から検知した接点信号を、特定小電力無線で結んだ送信機と受信機を介して警報を発する迅速かつ安全・正確な防災システムを構築します。

地場産品 仁淀川きくらげのごちそう金平と
ごちそう佃煮(山椒・生姜)

株式会社ツボイ 仁淀川町



「きくらげ農家の農家
メシを形に」をコンセプトに、黒きくらげと日
本でも珍しい白きくら
げを使用した佃煮を商
品化しました。

地場産品 Kashikoの
“お家でおはぎ”

株式会社鯉船 高知市



店舗で製造・販売してい
るおはぎの原材料とし
て、シビをセレクトした、ご
家族との楽しい時間
におすすめの手作りキッ
トです。

地場産品 田楽椅子

クルミ工房 香美市



高知県産の樹齢100年杉を
使用し、座及び背もたれに
独特のクッション性・柔らか
さを実現した長時間座つて
も疲れない椅子です。

地場産品 土佐ベルガモット
リキュール

土佐鶴酒造株式会社 安田町



日本で初めて本格生産
に成功した高知県春野
町の「土佐ベルガモッ
ト」を使った香り高いリ
キュール。アールグレイ
のような華やかで豊か
な香りが楽しめるのが
特徴です。

地場産品 土佐のごちそう赤かつお

株式会社上町池澤 高知市



ロングセラーとなってい
る土佐の赤かつおに、か
ちり、生姜、大葉を加え
より豊かな味わいの新
商品ができました。パッ
ケージにも凝り、楽しい
商品となっています。

地場産品 キッズルームの
レンタル事業

株式会社なかよしライブラリー 香美市



遊具や家具の材料は全
て高知県産のヒノキを
使用。都市部でも森が
そのまま入ったような
木のキッズルームのサ
ブスクリプションサービ
スです。

地場産品 どぶろく農家が作った
なまあまざけ

土佐三原どぶろく合同会社 三原村



三原村のどぶろく農家6
軒の自家栽培米のみで作
る酵素が生きた生あま
ざけです。ノンアルコール
でコクがあるのにスッキ
リとしていてヤミつきに
なる美味しさです。

地場産品 田舎寿司のもと

株式会社末広 土佐町



冷凍したネタを解凍しても味
や食感が変化しないよう改良
を重ねました。冷凍しても食感
の変わらない田舎寿司のもと
専用のこんにやくを使用してい
ます。

地場産品 龍馬の夢枕

有限会社フジオカ 安芸市



独自の製造技術によって
開発した中材を使用し
た高知県産ひのき100%
枕。中材の分量を増減す
ることで自分に合った枕
になり、長年使うほど馴
染んでいきます。

地場産品 宗田節燻製クリスプ
(ゆず塩味/生姜醤油味)

有限会社新谷商店 土佐清水市



土佐清水沖で獲れたソ
ウダガツオを自社で宗
田節に加工し、焚納屋
式焙乾法により燻製。
サクサク・パリパリの
まったく新しい宗田節
の味わいの商品です。

地場産品 究極のなめらかプリンを
初めとする無添加手作りプリン

株式会社スカイ 高知市



なめらかな食感の追求とも
に、本当に美味しいプリンを
目指し、素材や鮮度にこだ
わって作っています。主要食材
はすべて国産のものを使用
し、特に牛乳は地元高知産の
ものを毎朝仕入れていきます。

地場産品 オープンロックネット
(ORN工法)

株式会社四国ネット いの町



斜面からの落石を大開
口のネット部で受け入
れ、落石エネルギーを吸
収する落石防護網工
です。従来の工法に比べ
強度・性能及び経済性
に優れています。

地場産品 西島すいかパン

株式会社西島園芸団地 南国市



自社栽培のすいかの果
汁を使用したラウンド
型食パンです。すいかの
緑色はほうれん草パウ
ダー、タネは大納言小
豆で仕上げています。

地場産品 高知県産仁淀川きくらげ
(白あらげきくらげ/ホールタイプ)

株式会社ツボイ 仁淀川町



清流仁淀川の恵みと、標高750M
の寒暖差の厳しい環境が育む白
きくらげは、上品な白色で艶が
よく、肉厚プリプリの食感が特
徴です。1枚1枚、石突を取り
除き自社規格に沿った規格のみ
を袋詰めして出荷しています。

地場産品 エブリデイ
ぶり照焼のつけ丼

有限会社いずま海産 室戸市



室戸沖の新鮮な旬のぶ
りを厳選し、特製たれに
漬け込みました。炊き
立てのご飯に袋内の汁
ごとお好みで載せ、お召
し上がりください。

地場産品 猪脂を利用したペット用肉球クリーム「ワンワンブフィー」
香りの教室 帆船 田野町



県内で農作物被害の深刻な社会問題となっている猪の脂を活用した商品です。猪油は本来強い獣臭がしますがアロマを配合し心地よい香りのするペット用肉球クリームとなっています。

地場産品 本マグロのホルモンカレー
八重丸水産株式会社 大月町



まぐろの中でもあまり知られていないホルモンのコリコリとした食感や美味しさをいかした少しスパイシーなカレーです。

地場産品 畑のディップソース
畑の食堂 Copan 南国市



高知の食材・野菜を使用し、野菜本来の色を大切にカラフルなディップソースにしました。食卓に高知野菜のいろどりをトッピングしていただけます。

地場産品 伸長ピン
関西仮設株式会社 土佐市



作業環境改善が求められている建設現場で、現在多く流通している枠組足場を190cmにかさ上げできる伸長ピンを開発しました。

地場産品 土佐の和タルト「干菓子山〜higashiyama〜」(蜂蜜ばた〜/しよこら)
八千萬ず 高知市



県民に愛され続けてきた干し芋を主役に、「和のチーズデリーヌ」をイメージした新しい和菓子です。

地場産品 美丈夫 純米吟醸 CEL-24
有限会社濱川商店 田野町



高知酵母の中でも特に香りの高い「CEL-24」を美丈夫として初めて使用し、香りや飲みやすさを追求した食中酒に仕上げました。高い香り、酸と甘みとわずかな苦みのバランスが白ワインを思わせる高知オールスターズによる純米吟醸酒です。

地場産品 1TONステージ
株式会社須藤鉄工所 田野町



足場の悪い岩場や、山間部など重機が入らない現場の仮設資材置き場や、重機移動のための仮設道を短期間で設置できる組立式ステージです。設置時の伐採や基礎工事が不要なため工事終了後は、現状復帰が可能です。

地場産品 室戸山天の魚ん棒(旨塩)
有限会社山本かまぼこ店 室戸市



地元漁港で水揚げされたシイラを100%使用し、室戸海洋深層水で味を引き出したこだわりのスパイシー薄焼。保存料、甘味料、合成着色料を使用せず、大アレルゲンにも対応した安心安全な商品です。

地場産品 里芋 担々麺
株式会社満天の星 津野町



津野町特産の里芋を原料に使用。里芋の特性である粘りを生かし、濃厚とろとろなにあつさりとしたラーメンです。

地場産品 DSロープ
大紀商事株式会社 高知市



鋼芯のワイヤーロープを上回る強度と引張特性をもつ超高分子量子量ポリエチレン製ロープです。軽量化により、集材にかかる労働負荷の軽減と作業の安全性を高めることができます。

地場産品 華金目の塩糰まぶし
漁師の食卓 室戸市



室戸獲れの金目鯛を塩糰に付け込みました。旨味が凝縮され、生魚とは違った美味しさ、食感が味わえる商品です。

地場産品 四万十玄米珈琲
ミタニHD株式会社 高知市



高知県四万十市蔵岡産無農薬玄米100%原料の玄米珈琲です。玄米の香ばしさとお米本来のほのかな甘み特徴となっている商品です。

地場産品 ダイアルBOX
有限会社大協工産 南国市



災害時に必要な避難施設入口や防災・備蓄倉庫のスペアキーを保管するボックスです。四桁ダイヤル合わせの解錠方式でイタズラ対策として扉連動型100dB防犯ブザーと赤色点滅灯を搭載しています。

地場産品 武士手袋(ぶしてぶくろ)
有限会社大勝製造所 土佐市



抗菌効果があるとされる銅を糸に巻き付けた銅繊維を使用した製品です。自社の製造技術力を生かし伸縮自在で手にフィットする使い勝手のよい製品に仕上がっています。

地場産品 仁淀川抹紅茶
ミタニHD株式会社 高知市



高知県仁淀川町産紅茶葉100%原料の抹紅茶。じっくり丁寧に熟成発酵・焙煎後、香りや味を損なわないよう微粉末化した商品です。

活動 仁淀川の水と地元産物で作るクラフトビールを核とした地域活性化

MUKAI CRAFT BREWING株式会社 仁淀川町



奇跡の清流仁淀川の水と地元産物を副原料に個性豊かなクラフトビールを醸造し、地域のPRに取り組みます。海外を含めた新たな交流人口を獲得し中山間地域の活性化に大きく貢献しています。

活動 県産移動式サウナを軸にした商品開発

合同会社OUCHI企画 四万十町



県産材を使った移動式サウナを中心に、県内事業者と連携しサウナ用の薪ストーブ、椅子や足置きを共同開発しています。また、サウナ体験を通して高知の冬の観光の活性化にも取り組んでいます。

地場産品 クリーム状のしっくい「タナクリーム」

田中石灰工業株式会社 南国市



施工性と仕上がり安定性を追求した100%自然素材の漆喰塗り壁材です。クリーム状で塗りやすく、施工後に発生しがちな微細なひび割れを防止します。新型コロナウイルスの不活化99.98%を確認しました。

活動 香美市産ゆずの未来への伝承と、新たな展開へ向けた開発

一般社団法人 物部川DMO協議会 南国市



ゆず玉収量日本を誇る香美市のゆずの生産者、ゆずを使用し商品を開発、普及に取り組みしています。有志によるゆずのすを使用した新メニューの開発も行っています。

活動 里帰りの食卓プロジェクト

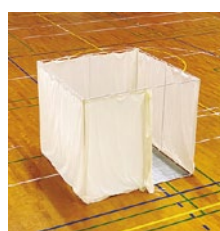
有限会社ギフトのさと 安芸市



安芸地域の事業者等と連携し、地域に特化したギフト商品を企画販売。贈答品を通して、地域とのつながりを提供する取り組みです。

地場産品 間仕切りスペース（簡易間仕切り）

株式会社マシュール 宿毛市



軽量コンパクト・簡単組立てできる避難所簡易間仕切りです。多彩な商品バリエーションにより、避難所のみならず診察室、更衣室、休憩所各種イベント等でも幅広く使用いただけます。

活動 伝統産業を活かした新たな価値の創出

Royal Hotel土佐 芸西村



ホテルスタッフが地域の伝統産業である「サトウキビ栽培による白玉糖作り」を継承し、地域発展の翼を担う活動。SDGsにチャレンジすることにより環境に配慮した持続可能なサトウキビ栽培を目指しています。

活動 特産品を活用した「グローバルバウム」による高知県の地域活性化

高知商業高校生徒会・株式会社城西館 高知市



高知県内の特産品を使用した「グローバルバウム」を高校生と県内企業が共同開発。地域活性化やラオス学校建設につなげています。

地場産品 多様化に対応できる型枠を使用したコンクリート側溝の開発

松井建材有限会社 須崎市



工期短縮・集水機能・景観・多規格強度などに対応できる機能を持った製品です。従来の工期や作業員不足、規格や機能が現場の要望に応えられないといった課題に対応します。



活動 土佐の伝統工芸で暮らしに彩を 土佐打刃物で持続可能な社会を

SOMATAKA 香美市



高知県内の事業者と協力して伝統工芸の特徴を活かした包丁など魅力ある製品の企画・販売に取り組みしています。高知の伝統・文化・資源を未来に繋げる活動です。

地場産品 産学官連携で生み出した接着材 KZR-CAD マリモセメントLC

YAMAKIN株式会社 香南市



高知工科大学小廣教授が開発した球状多孔質ナノ粒子構造体「マリモ」を活用した製品です。従来の製品に比べより高い接着力・治療時間短縮・混和不要を実現した歯科用接着材です。

ご応募いただいた地場産品、活動はセンターFacebook、Instagramでも紹介中です！
各地場産品、活動については下記のリンクからぜひご覧ください！

【高知県地場産業大賞に関するお問い合わせ】

高知県産業振興センター 事業戦略・地産地商課

□ TEL : 088-845-7110 □ Email : jibasan@joho-kochi.or.jp



Facebook



Instagram



第10回

ものづくり総合技術展

開催速報

1

今回は、ダイジェスト版として、スナップを交えた速報をお知らせします。ものづくり総合技術展の詳細については、令和4年2月号にて改めて報告させていただきます。

ご出展、ご来場ありがとうございました。

令和3年11月11日(木)～13日(土)に開催いたしました「第10回ものづくり総合技術展」におきましては、114の企業・団体の皆様にご出展いただくとともに、2万3千人を超える方々にご来場いただきました。

今年度は、これからの高知県のものづくりを支えていく小・中・高・専門学校26校から約2,400人の生徒が来場し、各展示ブースでは、出展者の方々に熱心に質問している姿が会場の至るところで見られるなど、新型コロナウイルス感染拡大前の賑わいとなりました。

最終日は土曜日ということもあり、多くの家族連れの方々にもご来場いただき、興味深く展示物をご覧いただくなど、普段はあまり目にするものがない県内のものづくりについて知っていただく良い機会となりました。また、ものづくり教室・体験教室では、予想以上の盛況で一部ご迷惑をおかけすることもありましたが、たくさんの方々にご参加いただきました。

引き続き、オンラインものづくり総合技術展では、出展者情報をはじめ、現場レポートや出展企業の動画集、リクルート情報、高校生のものづくり作品紹介など、高知のものづくりを紹介させていただいておりますので、ぜひご覧ください。

<オンラインものづくり総合技術展>

<https://kochi-monodukuri.com/>



R4.3.31
まで開催中



県外企業との商談会を開催

「ものづくり総合技術展」では、今回も県内企業の外商活動をサポートするため、県外企業をお招きした商談会を開催いたしました。

新型コロナウイルスの感染状況が全国的に落ち着いてきたこともあり、前回は上回る123社の県外企業にご参加いただきました。

コロナ禍からの回復の兆しもみえ、開催期間中は積極的な商談が行われました。県外企業からは商談できる機会を心待ちにしていたという声もあり、好評を得た商談会となりました。

産業振興センターでは、この商談をしっかりと成果につなげていくために参加企業との連携をとりながらサポートを継続してまいります。

今後とも県外企業へのアプローチや同行訪問等、ぜひ産業振興センターをご活用ください!



令和3年度高知県技術の 外商取引拡大商談会(事業報告)

令和3年11月11日(木)と12日(金)に、シリーズのコーラルホールで「高知県技術の外商取引拡大商談会」を開催しました。この商談会は、高知県の機械・鉄工・電気関係の企業の新規受注拡大を目的としたものです。

今回は、県外発注企業15社、県内受注企業29社にご参加いただき、75件の商談を行うことができました。昨年度に引き続きオンライン商談を併用して、県外企業15社のうち、4社がオンライン参加となりました。その結果、見積依頼が16件、図面検討依頼が10件、後日訪問が10件(速報値)となり、有意義な商談会となりました。

今年度は開催期間中、全国的に新型コロナウイルスの感染状況が改善し、実際に来高された県外発注企業が昨年度の6社から11社、2日目の工場視察に参加した発注企業は、昨年度の1社から6社に増加しました。参加企業からは、「オンライン商談は手軽で便利だが、製造業では図面を互いに確認し、試作品を手にとり見て、現場を見ることでわかることが多い」との声をいただきました。

早く新型コロナウイルスが終息し、現地で現物を確認しながら、よりよいマッチングができるよう期待しています。



参加企業の声

- 意欲的な企業が多く、選択肢が増えました。
- 感染対策をとっての対面式を今後も継続していただけるとありがたいです。
- いい感触で商談できました。
- 複数の企業様と商談させていただいたあとに工場を見学したことにより、より良いイメージがつかめました。
- 高知のみなさんの熱い気持ちを感じることができ、有意義でとても勉強させていただきました。

<デジタル化相談窓口>

を進めるにあたって注意しておくべきポイントなどをご紹介します。

課題の解決策を整理しましょう・・・

◆デジタル化の進め方 ステップ3

○課題が分かれば、分析をしましょう。

- なぜできていないのか？
- 止めることはできないか？
- ほかに置き換えられないか？
- 過去からの習慣にとらわれてないか？

○解決策の検討をしましょう。

- デジタル技術で解決できるもの、他社事例などを参考に人や仕組みで解決できるものに分類しましょう。
- 業務フローに照らし問題なく運用できるか検討しましょう。

ポイント 既成概念からの脱却！その帳票で何かを判断してますか!?

システム導入の対象やその効果を整理しましょう・・・

◆デジタル化の進め方 ステップ4

○期待される効果の算定

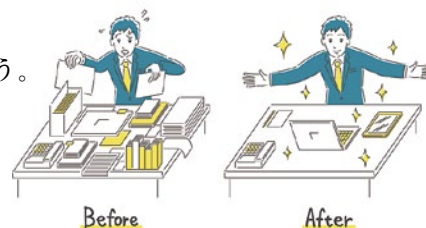
- できるだけ定量的に実施前と実施後の効果を比較しましょう。

e x. △△を作成するのに3時間/日→1時間/日

□□を製造するのに30個/人・日→50個/人・日

○優先順位付け

- 課題はできるだけ洗い出した方がよい。
- 全体を一度にやる必要はない。
- やり易いところからでも良いので、成功体験を蓄積することが大事です。



ポイント 効果の高いところから実施し、成功体験を実感しよう！

そのデジタル化のお悩み、「デジタル化相談窓口」にご相談ください！

◇ デジタル化相談窓口での支援内容 ◇

○デジタル化に関する相談受付

- デジタル化に対する意見や助言、補助制度などの情報提供
- 相談内容により適切な支援機関の紹介・案内など

○経営計画に沿ったデジタル化への伴走支援

- 取組方向性の整理・検討、活用するデジタル技術のアドバイス
- デジタル技術導入にあたっての支援（仕様作成支援など）

○県内IT企業とのマッチング

- ベンダー選定にあたっての助言
- 提案のあった仕様や見積内容などに対する評価など

相談
無料

【連絡先】高知県産業振興センター内 「デジタル化相談窓口」

□ TEL : 088-845-7110 □ Email : digital@joho-kochi.or.jp

高知県産業振興センター デジタル化

クリック

検索



もうご存じですか??

産業振興センターに今年から新たに設置しています「デジタル化相談窓口」
中小企業の皆様のデジタル化を応援しています。今回は社内のデジタル化

これからシステムを導入しようとする場合には・・・

◆何のためのデジタル化？

○そもそもデジタル化とは？

- 電子化やIT化等の言葉と大きな違いはありません。
- おおまかには情報をコンピュータで扱えるようにすることです。

○デジタル化は目的ではありません。

- 何かを行うための手段です。



☆業務改善を実施する一つの手段です。

- ツールありきでは、失敗するリスクがあります！

ポイント 何かツールを入れたらすべてが解決しますか？→失敗のリスクが大

まずはシステム導入の目的を改めて整理しましょう・・・

◆デジタル化の進め方 ステップ1

○目的を明確にすること！

- 業務改善は何のために行いますか？
- 売上拡大？利益拡大？安全性向上？CS・ES向上？

○目的はみんなで共有しよう！

- 目的が分からないと社員の協力が得られません。
- 実施のメリットやデメリットの説明も必要です。
- あるべき姿・ありたい姿の共有（成功事例や業界標準等）

○全員で取り組もう！

- 誰かに任せるのではなく、全員で実施しましょう。



ポイント

全社テーマとして取り組むことが大切。何のためにやるかを全社で共有しましょう！

次に現状の課題を洗い出しましょう・・・

◆デジタル化の進め方 ステップ2

○現状の業務の「見える化」を！

- できるだけ現状の業務フローを作成し現状の見える化をしましょう。
- 今ある課題がわかりやすくなります。

○課題を洗い出す！（あるべき姿がわかっていることが前提）

- あるべき姿と現状とのGAPが課題です。
⇒何ができていないのか？ どこに時間がかかっているのか？
- できるだけ定量的に見つけ出しましょう。
e x. 毎月△△報告書を作成するのに3時間かかる。

ポイント 【ここが重要】

まずは現状を知りましょう！現状を知らないと課題がぼやけます！

新しく賛助会に入会された会員様をご紹介します！

有限会社山下工業



高知市仁井田に本社工場をかまえる有限会社山下工業は、平成元年に設立、法人化し、平成 31 年から山下晃生氏が代表取締役を務められています。主要事業としては、プラント機械部品の製作（鋼材やステンレス材、その他要望に合わせ製作）、組立・据付やオーバーホール・メンテナンス（プラント機械、重機、産業機械など）で、製缶溶接および機械加工から組立、現地据付、修理まで幅広く行っており、高知県内外を問わず幅広く取引をしています。

同社は従業員数 12 名で、QCD（品質・コスト・納期）を念頭に、ものづくりに対して常に熱意を持って取り組み、お客様のニーズに応えるよう、日々技術開発、製品開発などに努めています。さらに、安全・衛生・資格取得・環境対策などの様々な活動にも積極的に取り組んでいます。



当センターが推進している「ものづくりの地産地消」にも、積極的に参加いただいております。ものづくりマッチング活動をはじめ、様々な活動にご協力いただいております。

また、新型コロナウイルス感染症に対しては、県外へ作業に出た場合は、PCR検査等を必ず受けるよう取り組んでいました。作業を行うお客様の工場では、様々な方が出入りするため、感染拡大は絶対に防がなければならないと山下氏は言います。

「今後も、確かな技術で信頼される企業となるよう努力してまいりますので、よろしくお願いします。」



連絡先

有限会社山下工業

- 高知市仁井田新築4475番地
- TEL：088-847-4484
- FAX：088-847-5545
- Email：kochi-yamakou@nifty.com

こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは。第8回は、ハラスメントのない社会の実現に向けて、「職場におけるパワーハラスメント防止対策の強化」についてご紹介します。

※職場のいじめ・嫌がらせに関する都道府県労働局への相談は、7万9千件超（R2年度）で、9年連続で全ての相談の中でトップです。

2020年6月1日から、 職場におけるハラスメント防止対策が強化されています！

パワーハラスメント防止措置が事業主の義務※となっています！

※中小事業主は、2022年4月1日から義務化されます（それまでは努力義務）。早めの対応をお願いします！



職場における「パワーハラスメント」とは、職場において行われる

- ①優越的な関係を背景とした言動であって、
- ②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
- ③労働者の就業環境が害されるものであり、
- ④①～③までの要素を全て満たすものをいいます。

※客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導については、該当しません。

職場におけるパワーハラスメントの防止のために講ずべき措置

事業主は、以下の措置を必ず講じなければなりません（義務）。

●事業主の方針等の明確化及びその周知・啓発

- ①職場におけるパワハラの内容・パワハラを行ってはならない旨の方針を明確化し、労働者に周知・啓発すること
- ②行為者について、厳正に対処する旨の方針・対処の内容を就業規則等の文書に規定し、労働者に周知・啓発すること

●相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備

- ③相談窓口をあらかじめ定め、労働者に周知すること
- ④相談窓口担当者が、相談内容や状況に応じ、適切に対応できるようにすること

●職場におけるパワーハラスメントに係る事後の迅速かつ適切な対応

（⑥・⑦事実確認ができた場合、⑧事実確認ができなかった場合も同様）

- ⑤事実関係を迅速かつ正確に確認すること
- ⑥速やかに被害者に対する配慮のための措置を適正に行うこと
- ⑦事実関係の確認後、行為者に対する措置を適正に行うこと
- ⑧再発防止に向けた措置を講ずること

●そのほか併せて講ずべき措置

（注）（性的指向・性自認や病歴、不妊治療等の機微な個人情報も含む）

- ⑨相談者・行為者等のプライバシー（注）を保護するために必要な措置を講じ、その旨労働者に周知すること
- ⑩相談したこと等を理由として、解雇その他不利益取扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発すること

事業主に相談等をした労働者に対する不利益取扱いの禁止

事業主は、労働者が職場におけるパワーハラスメントについての相談を行ったことや雇用管理上の措置に協力して事実を述べたことを理由とする解雇その他不利益取扱いをすることは、法律上禁止されています。

リーフレット（簡略版）「2020年6月1日から職場におけるハラスメント防止対策が強化されました」より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは、働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、労務管理の方法や「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」などのご相談を労務管理の専門家（社会保険労務士）がお受けしています。

また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、高知県働き方改革推進支援センターのワークライフバランス推進アドバイザー（社会保険労務士）がアドバイスいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

ご相談は→→（高知、幡多共通）



0120-899-869

Email: hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

ホームページはこちら→



【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:00（土日・祝日、年末年始を除く）

幡多出張所 □ 四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:00（月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く）

近鉄百貨店と連携して「木・紙・防災関連製品の展示商談会」を開催しました。

東京営業本部 大阪事務所 外商コーディネーター 坂本光男

東京営業本部では、近鉄グループホールディングス(株)と高知県との包括協定の締結に基づき、近鉄百貨店(株)と連携して、県内企業の製品販路拡大に取り組んでいます。

昨年度は初の試みとして、高知県の生活雑貨やノベルティに関する商品を同百貨店バイヤーにご紹介する内覧会を開催したほか、見本市への連携した出展などを行ってきました。

今年度は、見本市の同百貨店ブースにおいて、防災士の資格を持つ同バイヤーが提案した「高知県×Kintetsu オリジナル防災セット」や県内企業の製品を紹介、防災カタログへの掲載など新たな連携を深めてきたところです。

今回は、昨年の内覧会に続く取組として、11月4日にミニ展示会「木・紙・防災関連製品の展示商談会」を開催いたしました。同バイヤーへの訴求力を高めるため、同百貨店のご要望・ご意見を踏まえ、幅広い分野をテーマとし、同百貨店本社のある「あべのハルカス」会議室で開催しました。同百貨店にはバイヤーへ周知していただくとともに、東京営業本部では県大阪事務所と連携して、包括協定企業等や、9月に大阪で2回開催された雑貨系見本市に来ていただいたお客さまへ広く声をかけました。

当日は、来場者を外商コーディネーターが案内し、各ブースでは県内企業7社(商品展示のみの2社除く)が積極的な商談をされました。また、高知県ブースでは感染症対策に役立つ防災製品を中心に紹介しました。42名のバイヤー等にご来場いただいて商談を行ったほか、近鉄グループや包括協定企業など、合計39社94名に商品のPRを行いました。

その結果、95件(高知県ブース除く)の商談が行われ、10件の見積もり依頼をはじめ具体的な商品の販売の話もいくつか出てきました。「高知県の取り組みが良く分かった」、「お客さまへの提案機会を作って高知県商品を提案したい」などの声も多くいただくことができました。

今後、大阪駐在コーディネーターは、県内企業や当センターのものづくりコーディネーター等と連携しながら、少しでも成約につながるよう来場者のフォローを確実に行いつつ、「関西との連携」のひとつである「大阪関西万博」「IR事業」などの大型投資事業でのビジネスチャンスを県内企業の皆様につなげていきたいと考えています。



出展企業と商品 (*は商品展示のみ)

出展企業	商 品
金星製紙株式会社	不織布を使ったマスク取り換えシート、水切りシート
三昭紙業株式会社	除菌シート、消毒用ウェットティッシュ
関株式会社	オリジナル防災セット、RESCUE REQUEST
株式会社なかよしライブラリー	木のおもちゃ・玩具
ひのき屋	ひのき枕、ひのきクリーム、ひのきオイル
株式会社モリサ	ふくちどり 土佐和紙製品
株式会社山のくじら舎	木製ノベルティ・雑貨
有限会社四国浄管(*)	2ways 大地くん
TAKEDA GANGU (*)	木のおもちゃ・雑貨

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区千代田1-3-3 内幸町ダイビル8F

TEL:03-6452-8830 FAX:03-6452-8831

大阪事務所 TEL:06-6244-7934

名古屋事務所 TEL:052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→





経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

須崎商工会議所とよろず支援拠点による 「財務分析セミナー・個別経営相談会」を共同開催しました！

令和3年9月15日（水）、須崎商工会議所におきまして、「財務分析セミナー・個別経営相談会」を開催しました。

須崎商工会議所と当拠点が初めて共同開催することとなった、今回のセミナーについて報告します。

セミナー開催のきっかけ

須崎商工会議所では、資金融資や補助金などの支援制度のあっせんなど、地域事業者の経営支援に取り組んでいます。

事業者の方々が自身の財務状況を分析し、事業計画へ反映することができれば、より実効性の高いものになり、結果として資金融資の実行や補助金の採択につながることから、同会議所では事業者の方々に対して、財務について理解を深める機会を作りたいと考えていました。

しかし、コロナ禍でのセミナー開催は、県外からの講師を招くことができないなど様々な制約を受けることから、開催方法や内容について、どのようにすべきか頭を悩ませていました。

そんなときに、「当拠点と連携して経営支援に取り組むことはできないか」とよろず支援拠点から提案させていただき、セミナーと相談会をセットにすれば、専門家のアドバイスを踏まえたより良い経営計画が作成できるのでと考え、須崎商工会議所とよろず支援拠点の共同開催によるセミナーが実現しました。

セミナー内容

セミナーでは、5名の方に参加していただき、よろず支援拠点の細木コーディネーターより「SWOT分析」や「損益分岐点分析」について説明し、実際に自社の経営状況の分析を行っていただきました。

須崎商工会議所の楠岡経営指導員からは、持続化補助金などの支援制度について説明をいただき、最後に個別経営相談会を行いました。



（当日のスケジュール）

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 13：20～ | よろず支援拠点 亀井チーフコーディネーター挨拶 |
| 13：30～14：10 | SWOT分析（当拠点 細木コーディネーター） |
| 14：10～14：20 | 休憩 |
| 14：20～15：00 | 損益分岐点分析（当拠点 細木コーディネーター） |
| 15：00～15：10 | 休憩 |
| 15：10～15：40 | 持続化補助金（須崎商工会議所 楠岡経営指導員） |
| 15：40～16：10 | SWOT分析、損益分岐点分析の演習、個別経営相談会 |



細木コーディネーター

須崎商工会議所 から一言

当初は内容が難しいかと思いましたが、参加者の皆様が真剣に取り組んでいるのを見て、非常に有意義な研修だと思いました。

今まで事業リソースの洗い出しやSWOT分析等をしたことがない事業所は「大変だったけどためになった」と話していました。

今後も研修を予定していますので、多くの事業者の方に参加していただきたいです。

よろず支援拠点 から一言

よろず支援拠点だけでは、今回のセミナー・相談会の実現しませんでした。今後も支援機関の皆様と連携して、事業者の方々の支援を行っていきたいと考えています。

また、今回の「財務分析セミナー」だけでなく、SNSを活用した販路拡大のセミナーなども随時開催しております。

令和4年1月号では、よろず支援拠点が開催している「少人数セミナー」についてご紹介します。ぜひご覧ください。

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

□ 〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館5階

□ 常設拠点での相談時間：8:30～17:00（土日・祝日、年末年始を除く）

□ TEL：088-846-0175 □ FAX：088-855-3776 □ Email：yoroazu@joho-kochi.or.jp

高知県よろず

Q検索

高知県よろず
支援拠点HP→



パソコンを 快適に使う

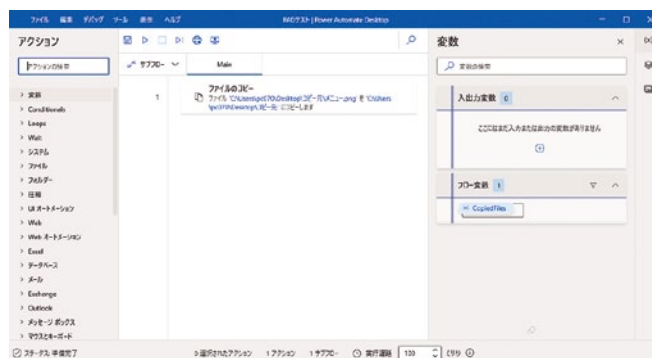
Power Automate Desktop (PAD) の紹介

今回は、Windows11 に標準で搭載されている Power Automate Desktop (以下 PAD) についての紹介です。

PAD は「RPA (Robotic Process Automation)」と呼ばれる、パソコン上の定型作業を自動化するツールのひとつです。

RPA の中でも PAD は、そのパソコン内で完結するような個別作業に適しているデスクトップ型で、以前からあるバッチファイルのようなものです。

Power Automate Desktopの画面



アクション

左側にアクションの一覧が表示されます。

このアクションを組み合わせていろいろな作業を自動化することができます。

全アクションの一覧表です。各アクションにサブアクションがあります。

変数	条件	ループ	待機	システム
ファイル	フォルダー	圧縮	UI オートメーション	Web
Web オートメーション	Excel	データベース	電子メール	Exchange
Outlook	メッセージ ボックス	マウスとキーボード	クリップボード	Text
Datetime	PDF	CMD セッション	ターミナル エミュレーション	OCR
暗号化	サービス	XML	Active Directory	AWS
Azure	コグニティブ	CyberArk	フロー コントロール	FTP



※オンライン学習サイト「Udemy」の「power automate desktop」で検索すると、多くの講座が公開されています。

自動化に向く作業例 (ファイルコピーの簡単なフローの作成例)

アクションの「ファイル」を選択して、コピー元、コピー先、コピーモードを指定するだけで自動化することができます。あとは保存、実行するだけです。

この自動化を基に、他のアクションと組み合わせることで下の処理も可能です。

- バックアップの実行
- HDDの不要ファイルの削除
- OSのアップデート
- HDDの修復
- CMDの実行 など

(すべてを一括処理することもできます。)



また、便利な機能として、カーソルの動きなどを記録するレコーダー機能があります。この機能を利用すれば、エクセルのセルからセルへコピーすることができ、複数のシートから情報を集めた集計資料等を作成することも可能です。

使用した感想

やはりバッチファイルを高度化したもののように感じられます。バッチファイルを知らない方は、PADだと各アクションやファイルなどを選択するだけなので、取り組みやすいかもしれません。また、レコーダー機能で操作を記録することができますので、いろいろなアクションと組み合わせてみてはいかがでしょうか。

研究・支援事例をオンラインで報告します。

高知県・大学等連携協議会（事務局：高知県産学官民連携センター）が主催する土佐まるごとビジネスアカデミー専科「シーズ・研究内容紹介」では、高知県内7つの高等教育機関等が持ち回りで、研究内容や取組等を紹介しています。

その第6回（全7回）に「工業系試験研究機関の研究・支援事例の紹介」と題しまして、工業技術センター、紙産業技術センター及び海洋深層水研究所が報告いたします。映像視聴期間内にオンラインにて映像・動画を視聴後、視聴期間最終日の質疑応答ライブにご参加ください。質疑応答ライブでは、受講者からの質疑に対し、講師がライブで回答します。動画の視聴のみの参加も可能です。

「工業系試験研究機関の研究・支援事例の紹介」の概要

工業技術センター：「おいしさの数値化に関する研究と活用事例」、「IoT活用の支援事例について」、

「牧野富太郎博士にゆかりのある植物「ミソハギ」の機能性に関する研究」

紙産業技術センター：「リヨセル繊維を用いたシートの試作と評価結果について」

海洋深層水研究所：「海洋深層水を利用したマス類

（サツキマス）養殖について」

映像視聴期間：令和4年1月12日（水）～19日（水）

質疑応答ライブ：令和4年1月19日（水）18:30～19:00



お申し込み・最新情報について

令和3年度シーズ・研究内容紹介「申込受付フォーム」で必要事項を入力してお申し込みください。他の研究機関の発表も一緒にお申し込みいただけます。

URL: <https://www.pref.kochi.lg.jp/form/140202/r3seeds.html>



開催の最新情報及び発表内容の詳細はホームページをご覧ください。

URL: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/121702/2021070700193.html>



お問い合わせ先 高知県・大学等連携協議会（事務局：高知県産学官民連携センター）

TEL: 088-821-7111 Email: 121702@ken.pref.kochi.lg.jp

技術者養成講座『AI技術講習会』生産技術課



生産技術課では、県内事業者のAI（人工知能）活用とデジタル化の推進を目的として、AIをこれから活用しようとする方を対象としたAI技術講習会を開催します。

本講習会では、小型AIコンピューターボード（Jetson Nano）を使用し、AI技術の基本概念を学習します。この講習会では、いろいろなモノから抽出したデータを、AIを用いて判定処理を行い、その結果を求める仕組みを実習で学びます。

この機会にぜひご参加ください。

<日 時>令和4年1月26日（水）

13時30分～16時00分（受付開始13時）

<場 所>工業技術センター 5階 電子応用実験室

<講 師>工業技術センター 生産技術課

中澤 亮太、今西 孝也

<申 込>必要事項（企業・団体名、電話番号、参加者の氏名・部署及びメールアドレス）を記載のうえ、電子メール又はFAXでお申し込みください。

<締 切>令和4年1月24日（月） <定員>6名

<受講料>無料

<申込先>研究企画課 TEL:088-846-1167、

FAX:088-845-9111

Email: kkg-kenshu@ken.pref.kochi.lg.jp

その他の研修、参加申込み方法の詳細については、以下の工業技術センターホームページに掲載されています。こちらをご活用ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/itc>



メルトブロー不織布製造試験セミナーについて

◇メルトブロー不織布製造試験セミナー（第1回）を開催しました
令和3年10月21日、当センターにおいて、5社9名の方が参加し、メルトブロー不織布製造装置の見学や装置の仕組み、原料ポリマーの説明などの座学を受講しました。



装置の見学



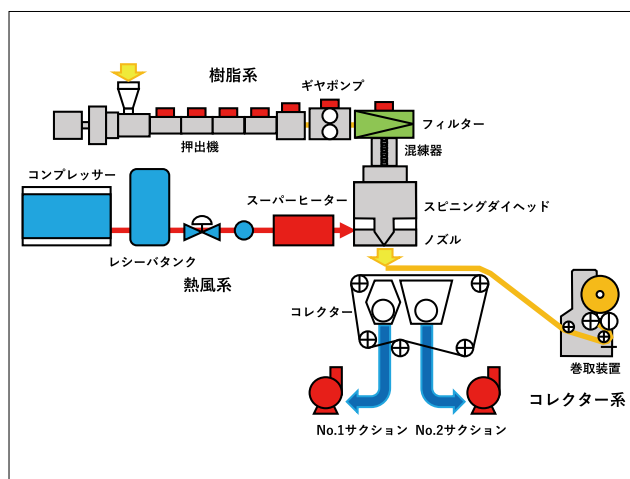
装置説明等の座学

◇メルトブロー不織布製造装置の概要

用途：熱可塑性樹脂を押出機で加熱溶融し集積スクリーン上に高速気流で吹き飛ばし、自己接着性のメルトブロー不織布を製造する。



装置外観



装置の概略

◇メルトブロー不織布製造試験セミナー今後の予定

第1回のセミナー座学に引き続き、第2回及び第3回において製造試験実習を行います。

第2回 【実習】 P P樹脂を用いた製造試験

第3回 【実習】 P L A又はP E T樹脂を用いた製造試験

（詳細な日程は後日HPへの掲載やメールニュースにてお知らせします。）

大ホール
催し物

催し物名	主催者	場 所	会 期	営業時間
軽未使用車まつり～高知～	株式会社 オートエボリューション	ぢばさんセンター 大ホール	1月 8日(土)～ 1月11日(火)	1月 8日(土)～ 11日(火) 10:00～17:00

行事予定表

区 分	日 時	名 称	場 所
セミナー	1月14日(金) 3月 4日(金) 13:30～15:00 ※2日程は同じ 内容です。	お客様の心をつかむ POPデザインセミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2
セミナー	1月19日(水) 13:30～16:30	IT・インターネット活用セミナー 「GA(Googleアナリティクス) 初心者でも分かる・できる! GAの設定、考え方、利用するレポートと解釈」	ぢばさんセンター 2 階 研修室 1 ※新型コロナウイルスの感染状 況によりオンライン開催とな る場合もあります。
セミナー	1月20日(木) 13:30～15:00	BASE ECサイト開設セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2
セミナー	1月21日(金) 13:30～15:00	知識ゼロから始める 販促チラシ作成セミナー	ぢばさんセンター 1 階 商談室 2

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。
受付方法やその他の詳細については、お問
い合わせください。

公益財団法人 高知県産業振興センター

賛助会員 & 広告募集

中小企業支援機関（公財）高知県産業振興センターでは、
賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を
提供しています。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入
会いただけます。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

- 月刊情報誌「情報プラットフォーム」の無料配布
- 「情報プラットフォーム」での商品、製品、サービス紹介
- DVDの貸出
- 施設利用料金の割引
- IT 110番
- 企業情報検索

- 「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり) ¥40,000

⇒ 《賛助会員》なら **¥20,000**

〈通常〉中面A4 1頁(県内・原版あり) ¥35,000

⇒ 《賛助会員》なら **¥18,000**

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

高知家健康経営アワード2021

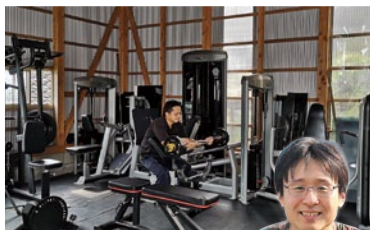
受賞企業発表!

こうち健康企業プロジェクトでは今年度も、高知家健康経営アワードを実施!
受賞した5社の「職場での健康づくりのユニークな取り組み」をご紹介します。

(株)アースエイド

経営者の食生活改善をきっかけに
社員のコミュニケーションが向上!

経営者が健康的な食生活を実践して職場で啓発した結果、従業員の健康が改善。同時に従業員同士で健康情報を交換するコミュニケーションが活発になりました。またコロナ禍の運動不足を解消するために備えたホームジムも好評です。



代表取締役 嶋崎 裕也さん

四国パイプ工業(株)

食を通して健康意識改善。
健康的な食事をいつでも手軽に!

食生活が不規則になりがちな従業員のために、いつでも手軽に健康的な食事ができるように、健康社食宅配サービスを契約。管理栄養士が作った野菜や魚料理を一皿50円で購入でき、食事面からの健康管理に役買っています。



代表取締役 田岡 美加さん



健康経営アワードとは?

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践していくのが「健康経営®」です。業種や事業所規模を問わず、どの事業所でも取り入れられるユニークな健康づくりの取組事例を表彰します!

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

(株)山岸竹材店

自社製品を使った
オリジナルの健康体操を実践!

自社の青竹踏みを使った体操を考案しました。コロナ禍での運動不足の中、職場や自宅内でも手軽にできるとして、従業員の9割以上が実践しています。YouTubeでも配信していて、海外の方からもご好評をいただいています!



代表取締役社長 山岸 義浩さん

新進建設(株)

ICT技術を活用して工数削減!
生産性向上と従業員の健康を同時に実現。

ICT技術を導入することにより施工現場での大幅な工数削減ができ、残業時間削減と有休取得率向上につながりました。今後も、長時間労働をさらに抑止できるよう労働時間をリアルタイムで把握できる勤怠管理システムを導入予定です。



代表取締役 小川 裕司さん

学校法人 平成学園

幅広い年齢層が働き続けられる職場づくりが
職員一人ひとりの健康意識を高めています!

健康診断受診率は100%、受診後の常勤看護師によるフォロー体制を構築し、身体・健康相談の場を設け、健康管理に取り組んでいます。またメモリアル休暇の導入によるリフレッシュ効果も高まり、心と体の健康につながっています。



理事長 大野 香葉美さん

ご応募いただいた、その他のはじめやすい取り組みです

(株)ワタリコンサルタント

健康診断の要精密検査対象者に対して再検査受診を勧奨し、再検査率100%を達成。

(株)ユーエスケ

時間休暇の導入と年2回の健康診断実施により、従業員の健康への意識が高まった。

税理士法人アクティーフ

健康づくり担当者を設置し、メンタル面を含めた従業員の健康づくりを推進。

(有)高知アイス

始業前に従業員全員でラジオ体操を行い、社内コミュニケーションが活発に。



日本一の健康長寿県構想

こうち健康企業プロジェクト▶主催:高知新聞社

共催:高知県、高知県商工会議所連合会、全国健康保険協会(協会けんぽ)高知支部

協力:四国銀行 特別協賛:アクサ生命保険

問い合わせ:高知県健康政策部健康長寿政策課 TEL.088-823-9675

高知家健康経営アワード

